

モニタリング結果報告書

施設名 : 秦野戸川公園

指定管理者 : (財)神奈川県公園協会

施設所管課(事務所名) : 平塚土木事務所

(平成21年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
10月	11月10日	11月19日	月例報告、現地確認等
11月	12月10日	12月21日	月例報告、現地確認等
12月	1月14日	1月19日	月例報告、現地確認等
1月	2月12日	2月19日	月例報告、現地確認等
2月	3月12日	3月19日	月例報告、現地確認等
3月	4月9日	4月19日	月例報告、現地確認等

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

丹沢のダイナミックな風景を背景に、多彩なレクリエーションを楽しめる「自然共生型アウトドアレクリエーションパークの創造」を総合的な管理運営方針とし、県民のサービス向上、経費の節減に努めた運営を行う。

- ・多彩なレクリエーション環境の提供
- ・地域や関連施設との連携における公園利用の拡大
- ・丹沢山麓の自然環境としての景観維持

<実施状況>

- ・10月24日 収穫まつり 参加者 約1,000名
- ・1月10日 新春祭り 参加者 約1,000人
- ・3館合同体験企画 参加者 30名
- ・自然をアレンジメント教室 3回開催

3 収支状況

(単位：千円)

	収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	89,000	77,500	200	11,300	89,000	0
上半期計 (a)	45,755	36,805	305 0	8,645 (7,768)	42,175	3,580
下半期計 (b)	43,491	40,695	155 0	2,641 (3,623)	44,349	△ 858
10月	6,890	6,044	29	817 (1,011)	6,905	△ 15
11月	6,514	5,759	22	733 (963)	6,784	△ 270
12月	9,208	8,911	28	270 (259)	9,744	△ 535
1月	7,145	6,812	26	307 (330)	7,121	25
2月	7,082	6,860	23	200 (551)	6,330	753
3月	6,651	6,309	27	315 (509)	7,466	△ 814
合計 (a+b)	89,246	77,500	460 0	11,286 (11,391)	86,524	2,722

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	
支出の状況	なし	

- 収入の状況: 定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況: 車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況: 積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	300,970人	288,600人	4.3%
下半期計 (b)	151,540人	162,200人	△6.6%
10月	44,290人	44,470人	△0.4%
11月	31,020人	38,580人	△19.6%
12月	17,350人	16,430人	5.6%
1月	21,190人	18,270人	16.0%
2月	14,140人	19,660人	△28.1%
3月	23,550人	24,790人	△5.0%
合計(a+b)	452,510人	450,800人	0.4%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	1	0	0	0	0	1
1月	1	0	0	0	0	1
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

特になし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

特になし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

特になし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	公園利用者に、快適なレクリエーション環境を提供するため、花・樹木等の植物管理や施設管理の維持管理業務を進めてきましたが、外部特別指導員による業務点検や公園管理運営自己評価システムなど協会全体で実施する事業を引き続き取り入れ、協会本部と調整を図りながらコストの削減に努め、効果的・効果的な管理運営を遂行します。
施設所管課	平成22年5月に全国植樹祭が開催されるため、その準備工事で下半期の後半は公園の主要な部分で利用できない状況であったが、利用者数は前年同レベルを保っており、公園の認知度は確実に上昇を続けていると見られる。しかし、植樹祭が開催されるとはいえ、一方で下期の利用促進プログラムが極端に減っていることから、収支差額が発生していることも踏まえ、利用促進に一段と注力する必要があると感ぜられる。